

## 下松商工会議所 市内中小企業景況感調査結果(2019年7月-9月期)

下松商工会議所

- (1)調査時点 2019年10月  
 (2)調査対象 5業種(製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業)92社  
 (3)有効回答企業数 63社  
 (4)有効回答率 68.5%

## 【1. 業種別景況調査結果】

- ・前年同期比較
- ・DI…[第1選択肢の回答者数構成百分比]-[第3選択肢の回答者数構成百分比]
- ・季節調整は行っていない

## 1. 業況判断DI(「好転」-「悪化」前年同期比)

	2019年4-6月	2019年7-9月	前期差	2019年10-12 月見通し	今期との差
全産業	▲ 8.4	▲ 12.7	▲ 4.3	▲ 17.5	▲ 4.8
中規模	▲ 14.3	▲ 23.1	▲ 8.8	▲ 46.1	▲ 23.0
小規模	▲ 5.4	▲ 10.0	▲ 4.6	▲ 10.0	0.0
製造業	22.2	7.7	▲ 14.5	0.0	▲ 7.7
建設業	20.0	8.3	▲ 11.7	16.6	8.3
卸売業	▲ 35.3	▲ 30.8	4.5	▲ 30.8	0.0
小売業	▲ 56.2	▲ 14.3	41.9	▲ 57.1	▲ 42.8
サービス業	5.6	▲ 36.3	▲ 41.9	▲ 9.1	27.2

## 2. 売上額DI(「増加」-「減少」前年同期比)

	2019年4-6月	2019年7-9月	前期差	2019年10-12 月見通し	今期との差
全産業	▲ 6.0	0.0	▲ 6.0	▲ 7.9	▲ 7.9
製造業	16.6	15.4	▲ 1.2	30.7	15.3
建設業	13.3	33.3	20.0	25.1	▲ 8.2
卸売業	▲ 11.8	▲ 7.7	4.1	▲ 23.1	▲ 15.4
小売業	▲ 43.7	0.0	43.7	▲ 50.0	▲ 50.0
サービス業	▲ 5.6	▲ 45.4	▲ 39.8	▲ 18.2	27.2

## 3. 仕入単価DI(「上昇」-「低下」前年同期比)

	2019年4-6月	2019年7-9月	前期差	2019年10-12 月見通し	今期との差
全産業	45.2	38.1	▲ 7.1	31.7	▲ 6.4
製造業	38.9	46.2	7.3	46.2	0.0
建設業	53.3	25.0	▲ 28.3	25.0	0.0
卸売業	41.1	61.5	20.4	46.0	▲ 15.5
小売業	37.5	28.6	▲ 8.9	28.6	0.0
サービス業	55.6	27.3	▲ 28.3	9.1	▲ 18.2

## 4. 採算DI(「好転」-「悪化」 前年同期比)

	2019年4-6月	2019年7-9月	前期差	2019年10-12 月見通し	今期との差
全産業	▲ 10.7	▲ 12.7	▲ 2.0	▲ 25.4	▲ 12.7
製造業	11.1	0.0	▲ 11.1	▲ 7.7	▲ 7.7
建設業	0.0	24.9	24.9	▲ 8.2	▲ 33.1
卸売業	▲ 29.4	▲ 38.4	▲ 9.0	▲ 38.5	▲ 0.1
小売業	▲ 31.2	▲ 21.4	9.8	▲ 42.9	▲ 21.5
サービス業	▲ 5.6	▲ 27.3	▲ 21.7	▲ 27.3	0.0

## 5. 従業員DI(「増加」-「減少」 前年同期比)

	2019年4-6月	2019年7-9月	前期差	2019年10-12 月見通し	今期との差
全産業	0.0	4.8	4.8	▲ 3.2	▲ 8.0
製造業	27.8	23.1	▲ 4.7	▲ 7.7	▲ 30.8
建設業	6.7	16.6	9.9	8.4	▲ 8.2
卸売業	▲ 29.4	▲ 15.4	14.0	▲ 7.7	7.7
小売業	▲ 6.2	0.0	6.2	0.0	0.0
サービス業	0.0	0.0	0.0	▲ 9.1	▲ 9.1

## 6. 資金繰りDI(「好転」-「悪化」 前年同期比)

	2019年4-6月	2019年7-9月	前期差	2019年10-12 月見通し	今期との差
全産業	▲ 4.8	▲ 8.0	▲ 3.2	▲ 14.2	▲ 6.2
製造業	11.1	7.7	▲ 3.4	7.7	0.0
建設業	▲ 6.7	16.7	23.4	0.0	▲ 16.7
卸売業	▲ 11.8	▲ 23.1	▲ 11.3	▲ 23.1	0.0
小売業	▲ 18.8	▲ 28.6	▲ 9.8	▲ 42.9	▲ 14.3
サービス業	0.0	▲ 9.1	▲ 9.1	▲ 9.1	0.0

## 【2. 業種別設備投資動向】

(設備投資実施企業割合% (実施企業/回答企業×100))

	2019年4-6月	2019年7-9月	前期差	2019年10-12 月見通し	今期との差
全産業	31.0	31.7	0.7	19.0	▲ 12.7
製造業	33.3	30.1	▲ 3.2	30.1	0.0
建設業	33.3	25.0	▲ 8.3	33.3	8.3
卸売業	35.3	38.5	3.2	7.7	▲ 30.8
小売業	6.3	28.6	22.3	7.1	▲ 21.5
サービス業	44.4	36.4	▲ 8.0	18.2	▲ 18.2

### 【3. 経営上の課題】

今期直面している経営上の課題(構成比)				備考
	1位(%)	2位(%)	3位(%)	
製造業	熟練技術者の確保難 46.7	人件費の増加 従業員の確保難 15.2	ニーズの変化への対応 12.1	・2位は同率回答が2件
建設業	従業員の確保難 26.7	熟練技術者の確保難 20.0	ニーズの変化への対応 13.3	
卸売業	人件費の増加 従業員の確保難 需要の停滞 33.3	原価の高騰 26.7	大企業の進出による競争の激化 設備の老朽化 20.0	・1位は同率回答が3件 ・3位は同率回答が2件
小売業	ニーズの変化への対応 需要の停滞 15.6	大企業の進出による競争の激化 設備の老朽化 原価の高騰 人件費の増加 その他経費の増加 9.3	在庫の過剰 6.3	・1位は同率回答が2件 ・2位は同率回答が5件
サービス業	ニーズの変化への対応 16.7	設備の老朽化 人件費の増加 従業員の確保難 12.5	需要の停滞 その他経費の増加 8.3	・2位は同率回答が3件 ・3位は同率回答が2件

### 【4. 調査企業からのコメント】

- ・今後の運営上、一番苦勞するのは、人の問題だと思う。(製造業)
- ・従業員(技術者)の確保が急務。(製造業)
- ・当社を取り巻く外部環境である鉄道車輛製造業界・半導体業界の受注状況は横ばいであるが、プラントエンジニアリング業界での受注が減少している。(製造業)
- ・10月以降、消費が落ちたと実感している。(製造業)
- ・大手企業が求人を多く出し、来春卒業予定者の確保ができなかった。(製造業)
- ・昨年はゆめ花博があったため、売上がよかったが、今年は、大きなイベントがないため、その差が出ている状況(製造業)
- ・消費増税や原材料の高騰の影響が大きい。(製造業)
- ・大型量販店及びコンビニエンスストアの乱立によるしわ寄せがある。(卸売業)
- ・今期は、下松市、周南市を中心に公共の建築、機械設備工事や、空調設備工事の発注が例年に比べ多いため、売上の増加に繋がっている。価格競争は年々激化しており、利益率の低下が懸念される。(卸売業)
- ・業種自体が斜陽産業化していることで販売高が低下していることと、キャッシュレス化が進むことで手数料代がかかり利益を害している。(小売業)
- ・大企業基準の人件費設定(最低賃金)などはやめてほしい。(小売業)
- ・税率が変わって、消費がどうなるのか手さぐり状態。(小売業)
- ・消費税アップ前の駆け込み需要があった反面、10月に反動が大きく出た。(小売業)
- ・7月の長雨で市場が停滞した。(小売業)